

臨床質量分析共用プラットフォームでなにができるか？

本プラットフォームでは、プロテオミクスで用いる試料精製、質量分析、データ解析技術が完備されています。
利用者は、そのほとんどすべてを利用することができます。

① ハイスループットなタンパク質の同定

網羅的な解析, 疾患関連タンパク質の同定など

② 翻訳後修飾の同定

リン酸化タンパク質などの同定, 修飾部位の同定

③ 複合体の解析

免疫沈降, TAP法などで精製された複合体構成成分の同定

④ 多重反応モニタリング

バイオマーカーなど特定タンパク質の高感度選択的検出

本プラットフォームの技術を用いることによって、たとえば、

- (1) 培養細胞から分泌される疾患関連タンパク質の検出
- (2) 臨床検体の疾患関連タンパク質、疾患原因タンパク質の検出
- (3) 血清・血漿中の診断マーカータンパク質の同定
- (4) 診断マーカー候補タンパク質の有用性の検証
- (5) 標識法あるいは非標識法による疾患関連タンパク質の検出
- (6) タンパク質の翻訳中、翻訳後修飾の大規模分析
- (7) タンパク質複合体の質量分析
- (8) ホルマリン処理パラフィン固定した組織（FFPE）試料のタンパク質の分析
- (9) 逆相マイクロアレイを用いた質量分析データの検証
- (10) 血清・血漿中の天然（未変性）ペプチド濃縮とショットガン分析
等を行うことができます。